

# びがかいのトビ ラ



【特集】市民インタビュー

## 日本での生活をより楽しく 日本語でつなぐコミュニケーションの輪

羽村日本語学習会

P2

No.139

令和4年(2022年)  
11月1日発行  
(通巻248号)

- |            |     |           |     |
|------------|-----|-----------|-----|
| ●令和3年度決算審査 | P4  | ●議決結果一覧   | P12 |
| ●審議した主な議案  |     | ●市政について問う |     |
| 市長提出議案     | P10 | 《一般質問》    | P14 |
| 委員会提出議案    | P11 | ●議会活動報告   | P23 |

# 日

## 本での生活をより楽しく

### 日本語でつながる「コミュニケーションの輪

#### 羽村日本語学習会

市内には、さまざまな活動を通じて市民の暮らしを支えている方が大勢います。議会として、そのような方々の活動を知り、また市民の皆さんにもご紹介しながら、議会の役割を考えていきたいと思えます。今回は総務委員会が担当しました。

【表紙の写真】(令和4年9月撮影)  
毎週土曜日の定例学習会にて  
前列:スタッフ、後列:学習者の皆さん

※写真撮影時のみ、マスクをはずしています。

「羽村日本語学習会は平成12年8月に創設され、市内近隣に在住、在勤の日本語を母国語としない方への日本語学習を支援しています。日本語で日本語を教えることを大切に、レベル別のカリキュラムでグループ学習を行っており、そのために、月に1回、スタッフ同士の勉強会も行っています。

#### 参加のきっかけと

#### 活動を通して感じることは

#### 野島 佳代さん(代表)



もともと日本語教師の資格を持っていて、活動場所の福祉センターの近くに住んでいたこと

もあり、創設された年の秋に入会しました。創設者の方から引継ぎ、現在、代表を務めています。

#### 永井 眞佐江さん



秋田で日本語ボランティア初心者研修に参加し、外国語としての日本語に興味を持ち、ボラ

#### 網代 珠子さん



3年ほど前に会の日本語支援ボランティア入門講座に参加

し、自分が何気なく話している日本語にさまざまなルールがあることを知り、日本語を勉強したいと思いい、参加しました。普段使っている日本語も、教えるとなると難

#### 南枝 ゆりさん



子どもの高校卒業に伴い、何か始めようと、日本語教師ボランティア入門講座に参加し、この会

を見学したのがきっかけです。日本語を日本語で教えるということは興味深く、外国の方のためのボランティアですが、私自身も学ぶ事が多く、楽しいです。

#### 屋野 智香子さん



外国に行った際に、いろいろな方に助けられて英語を勉強し



▲定期的にテストを行い学習者のレベルに合わせたクラス分けをしています  
(右下: 単語レベルの教材。英語・中国語・スペイン語・ベトナム語の4か国語に対応)

たので、これからは日本に来る方  
たちを助けることが出来たらいい  
なと思ったのがきっかけです。

**福原 くにこさん**



駅で外国の方が持  
っていたテキストが  
お伝えしたら「教えてください！」  
と言われ、一助になればと参加し  
ました。できないと躊躇していま  
したが、今は入会して楽しいです。

**古川 佳代子さん**



仕事をしていた時  
に、外国の方と接する  
機会があり、興味を持  
ち参加した日本語支援ボランティア  
入門講座の話が面白かったので、  
入会しました。外国の方がもっと  
言葉を知ったらもっと楽しく日本  
で生活できるだろうと思っています。

**大木 春香さん**



働いている老人ホ  
ームで外国籍の介護  
福祉士候補生を受け  
入れ始め、その方たちがこの会で  
勉強していることを知りました。  
大学生の頃から異文化に興味があ  
り、自己実現につながると思い入  
会しました。市内に住む外国の方  
と接する機会ができ、相手の国や

言葉を知り、自分の成長にもつな  
がっています。

**活動内容は**

**野島** 学習者の方の習熟度を把握

し、同じレベルで学習できるよう  
8つにクラス分けをし、数人のグ  
ループで勉強しています。カリキ  
ュラムやテキストも独自に作成し、  
単語の教材は4か国語に対応して  
いますが、意味の説明など授業は  
日本語で行っています。

**永井** 学習者は、コロナ禍前は50

人ほどいましたが、現在は15人  
です。ベトナムやペルーなどさまざ  
まな国から来ているので、唯一の  
共通語である日本語でコミュニケ  
ーションを取っています。コロナ  
禍前は、はむら夏まつりへの参加  
など、会としてイベントも行って  
いました。

**網代** 月に1度、スタッフのため

の勉強会があり、ベテランスタッ  
フから教え方を教えてもらって  
います。勉強会でのアドバイスをも  
とにもっと上手に教えられるよう  
になりたいですね。

**活動の課題は**

**野島** 全てのレベルを学べば通常

会話は問題なくできるようなカリ  
キュラムになってきているのですが、  
仕事の関係などでそこまで学習が  
続かないことが課題です。

**永井** 言葉の不安なく日常生活が

送れる程度まで通い続けてくれる  
といいのですが。

**今後の目標は**

**古川** 学習者が日本で楽しい生活

を難なく過ごしていけるよう、助  
けられたらいいですね。

**福原** 日本のお祭りなど感性や情

緒を含め、学習者が、日本の文化  
を肌で感じていただければ嬉しい

**羽村日本語学習会**

毎週土曜日の午前に定例学習会を行っています。

**活動場所** 羽村市福祉センター

**スタッフ** 10人 ※募集中

**連絡先** 地域振興課市民活動センター係

042-555-1111 (内線632)

※毎月1回スタッフの勉強会、毎年1、2回入門  
講座を開催しています。

次回ボランティア入門講座：11月12日(土)

(事前申込制) 13:00~15:00

**インタビューを終えて**

相手国の国民をおもんばかることなく、  
世界では悲惨な戦争が続いています。そ  
の中にあって、この部屋では異国の地で懸  
命に生きる人に寄り添いながら、楽しく学  
ぶ多文化共生の場がありました。講師の皆  
さんの真摯な姿勢に、ただ感動。活動にご  
興味のある方は上記へご連絡ください。

\* \* \* \* \*

お忙しいところご協力いただき、  
ありがとうございました。

▼スタッフが講師となり、  
スタッフのための勉強会  
を行っています



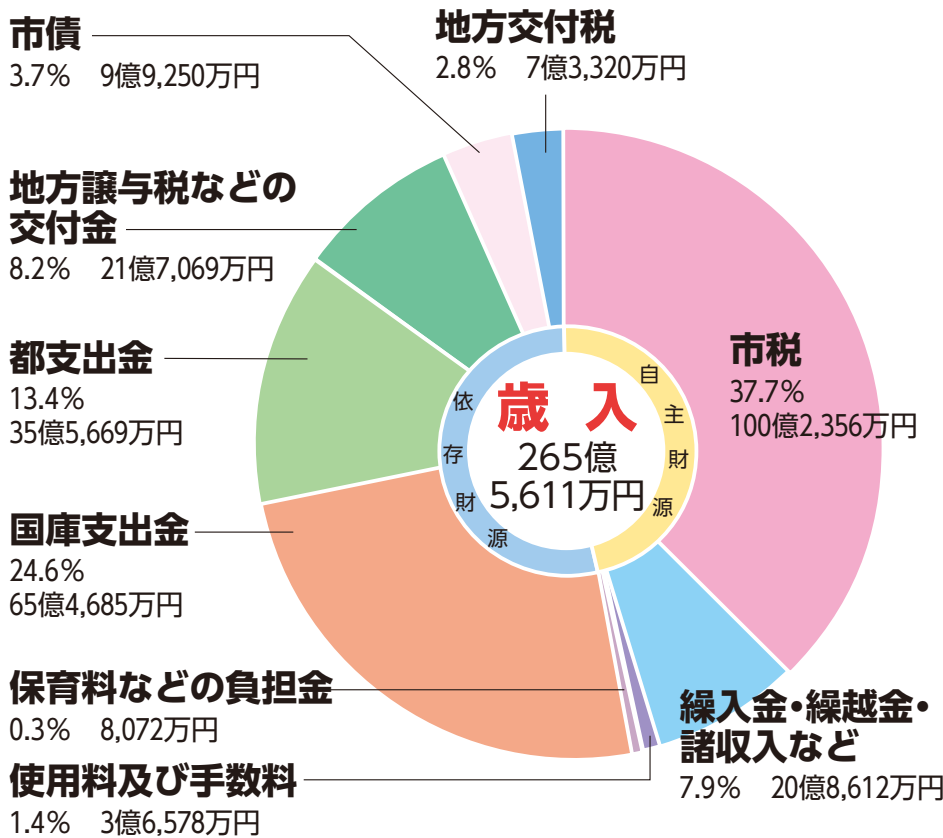
です。  
**野島** スタッフと学習者を増やし  
たいです。今いるスタッフは、勉  
強を楽しみ、努力しているので、  
今後も楽しく活動できるように、頑  
張っていききたいです。  
**永井** スタッフのスキルアップを  
図り、誰もが8つのレベルを同じ  
ように支援できるように皆で勉強し  
ていきたいです。

9月20日、21日、22日の3日間にわたり、令和3年度一般会計等決算審査特別委員会を開催しました（大塚あかね委員長、富永訓正副委員長）

市長から提出された前年度の一般会計、特別会計および公営企業会計の決算の認定に係る議案について、予算の執行が適正かつ効果的・効率的に行われたかなどを審査しました。

その結果、すべての会計の決算を認定すべきと決定しました。審査結果を、最終日の本会議で報告し、7つの会計すべてを認定しました。

特別委員会での審査の概要をお知らせします。



**前年度と比較して10・8%減少**  
 自主財源の柱である市税は依然として減少傾向  
 市税の収納率は、クレジットカード決済収納の運用を推進し、  
 98・4%に向上

一般会計

監査委員から

決算の認定にあたっては地方自治法に基づき、監査委員からの審査意見が付されています。



馳平耕三 委員  
(議員選出)



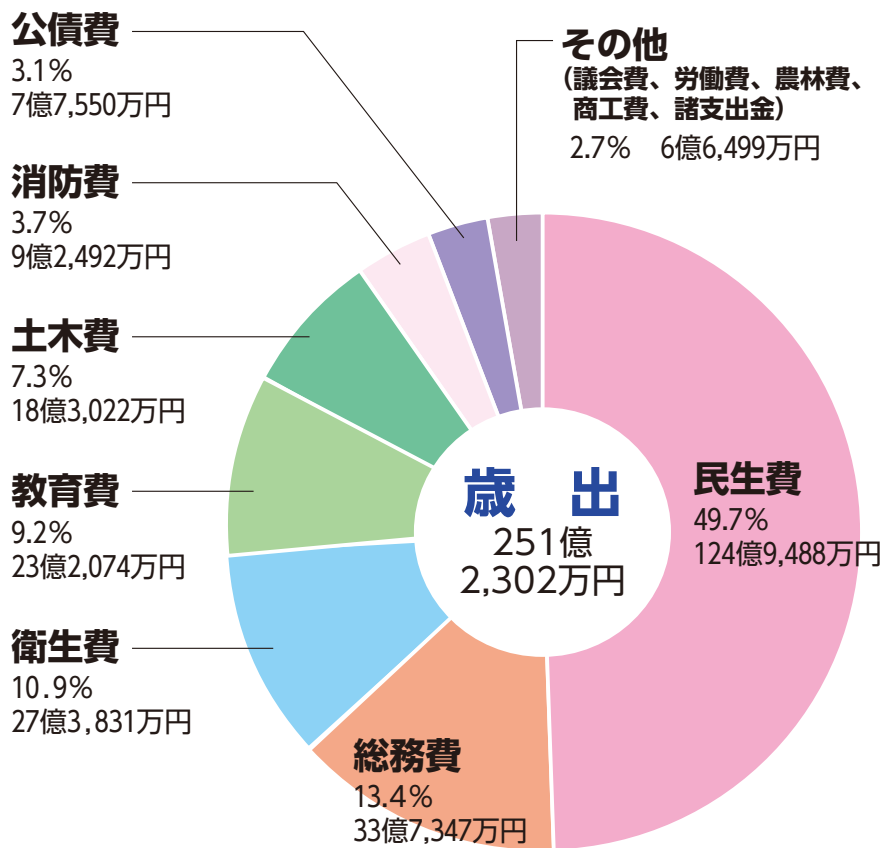
渡辺 晃 代表監査委員

それぞれの歳入歳出決算書、付属書類が法令に準拠して作成されているか、予算の執行は適正だったかなどを審査しました。

- 意見①** コロナ禍にあっても、小さな経費で大きな成果をあげることを、職員全体が自覚して市民サービスの向上に努めていることを確認した。
- 意見②** 財政構造の硬直化は改善・是正がされていない状況である。厳しい財政状況を市民に丁寧に公表し、市民・事業者・議会が現状を共有し一体となり、厳しい状況を乗り越えていくこと。
- 意見③** ネーミングライツなど民間活力の積極的導入など市民税法人分に頼らない形での歳入確保の検討を。

# 令和3年度決算を認定 交付金の増加や各種イベントの中止により 経常収支比率は一時的に改善

100.2%から91.4%へ(都内市町村平均87.6%) 引き続き行財政改革の取り組みが必要



**前年度と比較して12・7%減少**  
**感染症に伴う対策費や給付金に関する経費が増額**  
 性質別経費では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ワクチン接種事業などに係る人件費や臨時特別給付金などの扶助費が増加した。一方、事業の中止や縮小、前年度の特別定額給付金の終了により、歳出総額としては前年度より減少。

※基本的に、端数処理を四捨五入により行っているため、合計が一致しない場合があります。

## 令和3年度会計別決算状況

(単位：万円)

区分	予算現額	歳入決算額 (実際の収入)	収入率 (予算現額に 対する歳入の 割合)	歳出決算額 (実際の支出)	執行率 (予算現額に 対する歳出の 割合)	歳入歳出 差引額	
一般会計	2,715,457	2,655,611	97.8%	2,512,302	92.5%	143,309	
特別会計	国民健康保険事業	595,599	586,493	98.5%	570,495	95.8%	15,998
	後期高齢者医療	134,765	135,259	100.4%	130,366	96.7%	4,893
	介護保険事業	400,530	391,981	97.9%	382,593	95.5%	9,388
	羽村駅西口土地区画整理事業	166,641	114,554	68.7%	106,389	63.8%	8,165

## 委員の質疑

### 一般会計歳入

**Q** 歳入の構成比率が当初予算と決算で大きく変わった背景は。

**A** 新型コロナウイルス対策やワクチン接種などにより国庫支出金が増額した影響である。

**Q** 有料広告掲載料の新規の獲得に向け、どう取り組んだか。

**A** 広報はむらやテレビはむらで募集を行った。今後は市の封筒などへの広告掲載を検討し、歳入増の取組みを進める。

**Q** ふるさと納税の寄付額が伸びていない。返礼品の品目の増加など工夫が必要では。

**A** 市の産物など総合的に効果的なものを検討していく。



有料広告募集の媒体



ふるさと納税の返礼品



消費生活相談の様子(イメージ)

**Q** 都市計画税の総額と区画整理事業への充当額は。

**A** 総額は8億2910万円であり、羽村駅西口土地区画整理事業会計への繰り出し金額は3億2845万円である。

**Q** 4年間のネーミングライツ料として400万円歳入しているが、相手方の都合で契約解除となった場合、返還することになるか。

**A** 募集要領に契約後の返金はしないことを明記しており、パートナー都合による場合でも返金は行わない。

### 一般会計歳出

#### ■ 行財政

**Q** 令和3年度の経常収支比率が91・4%に改善した要因は。

**A** コロナ禍による事業の中止に伴い物件費が減少したこと。また、臨時財政対策債、地方交付税など国の交付金等が大幅に増加したため。いずれも一時的なもので財政は依然厳しい状況である。なお、

**Q** 令和3年度の入札契約の件数と平均落札率は。

**A** 指名競争入札96件、86・4%。随意契約298件、89・8%。特命随意契約276件、99・9%。合計670件、95・1%である。

**Q** 審議会等における市民公募委員は38人で、委員総数に占める割合は4・1%であった。また、女性委員の割合は29・1%であったが、これらの点についてどう考えているか。

**A** 他市の状況と比較はできないが、第六次長期総合計画において、市民の意見を聞く場の充実を掲げていることから、市民公募委員の数を増やしていく必要がある。また、女性委員の数についても、女性の参画推進の観点から同様の考えである。

**Q** 市は、どのような考えから「デジタル平和資料館」を立ち上げ、

充実をどのように図ってきたか。

**A** これまで取り組んできた平和啓発事業をインターネットで効率・効果的に展開することが目的。1か月で201件のアクセス数があり、今後は、郷土博物館に収蔵されている資料のデジタル化を含め、企画展とも連携していく。

#### ■ 安全・安心

**Q** 街路照明灯のLED化を進めてきたが、電気料の削減効果は。

**A** 平成26年から令和3年度までで約1000万円の削減となった。

**Q** 消費生活相談は「携帯電話の契約で、不要なサービスをいつの間にか契約していた」などの専門的知識を要する事案にも対応できるのか。

**A** ITなどに関する相談も受けている。令和3年度の相談件数は教養娯楽サービスに関してが一番多く、関連会社と連携して対応している。

**Q** 令和3年度の高齢者世帯への自動通話録音機器貸与の状況は。

**A** 53台貸与した。令和2年度より貸与台数が減少しており、周知を図っていききたい。



自動通話録音機器



農業後継者の育成支援  
(写真は市内の農地)



新たに設置したオープンスペース  
と売店 (ヒノトントンZOO)

■福祉・健康

**Q** 成年後見人制度を生活が困難な方が利用する時に、どんな支援がされるのか。

**A** 生活保護受給者やそれに準ずる方が利用する場合は、費用を公費で負担している。

**Q** 子育て相談の件数が増加した理由は。

**A** 妊産婦のメンタル支援に力を入れた効果が現れたこと、コロナ禍により個別での相談支援が増えたためと考えている。

■くらし

**Q** 夏まつり・産業祭が中止となったが、イベントの中止について、市民や事業者から意見や要望はあったか。

**A** 実施しなかったとの声もあつたが、開催への心配や中止は適切な判断であったとの声もあつた。

**Q** 新たな就農者、後継者への技術取得支援をどのように行っているか。

**A** 西多摩農協や農業改良普及センターなどと連携し、農業技術取得のための研修等の案内を行っている。

**Q** 令和3年度に行ったヒノトントンZOO(羽村市動物公園)の施設改修内容は。

**A** 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、オープンスペースの増設や売店にエアコンを設置するなどの改修を行った。

■教育

**Q** 中学校移動教室は、一中、三中で中止となり、キャンセルに伴う企画料が支出されている。経緯は。

**A** 極力、当初の日程で実施できるように直前まで調整を続けたが、コロナウイルスの感染拡大により実施できなかったため、企画料が発生したものの。

**Q** 引きこもり相談会が2回実施されたが、どのようなもので、回数は充足していると考えているか。

**A** 相談会は都と共催で実施した

もので、保護者が中心に参加した。年間を通して窓口での相談を受け付けており、今後も庁内で連携を取り、適切な支援を行っていく。

**Q** 不登校の子どもにとって繋がりが必要と考えるが、どのような対応、支援をしているか。

**A** 電話連絡での登校支援や家庭訪問を行っている。また、本人が希望する場合は1人1台端末を活用し、オンラインで授業に参加できるようにし、個々に応じた対応を行っている。

令和3年度の主な事業

【子ども・生涯学習】

- ◆ICT機器を活用した指導の推進
- ◆中学校特別支援学級の開級に向けた取り組みの推進

【市民生活】

- ◆新型コロナウイルスワクチン接種事業
- ◆住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業
- ◆第二次産業振興計画の策定

【環境・都市整備関係】

- ◆羽村駅西口土地区画整理事業の推進
- ◆街路照明灯のLED化の推進、電気自動車等の購入など地球温暖化対策の推進

【行財政運営】

- ◆新型コロナウイルス感染症対策
- ◆クレジットカード決済収納やスマートフォン決済サービス収納の運用など市税等収納率向上の取組の推進

※内容は要約しています。詳細は会議録をご覧ください。議会終了後、2か月程度でできあがります。インターネットで会議録をご覧になる場合は、「羽村市議会」↓「会議録の検索と閲覧」↓令和3年度一般会計等決算審査特別委員会



## 委員の討論(一般会計)

## 区画整理事業を早期に見直すべき

反対

予算ではコロナ禍の中で暮らし・経営を守る施策が不十分だった。補正予算を12回組む中で給付金や支援金を実施され、市民への下支えは果たされたと評価する。一方、西口土地区画整理事業はコロナ禍の影響で事業量は減ったが、前市長の作成した予算を推進する内容となった。早期に事業の見直しと検証をスタートさせるべきであった。

<日本共産党>

● 討論とは…本会議や委員会でも、一般会計については、7件の討論があり、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

● 討論とは…本会議や委員会でも、表決の前に、議題となっている案件について、賛成か反対の意見を表明することをいいます。

## 事業効率化と質の高い行政運営を

賛成

新型コロナウイルスの感染拡大により、事業の中止や縮小で経常収支比率は改善したが、厳しい財政状況は変わらない。大胆な財政再建や今後の情報システムやRPAの活用、公民連携であるPPP等の推進で事業の効率化を図り、市民サービスなど人に集中した質の高い行政運営に期待し、賛成。

<公明党>

## 次世代への積極的投資を評価

賛成

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、ほぼ計画通りの事業を実施できた。歳入はネーミングライツ料収入など新たな財源を確保し、歳出はスイミングセンターでの工場廃熱利用や水素燃料電池車の購入など、次世代への積極的な投資を行った。今後も行財政改革を進め安定的な財政基盤の構築を望み、賛成。

<新緑会>

## 検証会議の設置等を評価

賛成

橋本市政がスタートした年であったが、5月から始まった新型コロナウイルスワクチン接種に、各課からの応援体制を組んで全力で取り組んだこと、厳しい財政状況の中でも財政調整基金を20億4,700万円まで確保したこと、第三者で構成する羽村駅西口土地区画整理検証会議の設置を公表したこと等を評価し、賛成。 <市民ネットワーク>

## 強固な財政基盤の構築を

賛成

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、感染拡大の防止、市民生活や市内企業の事業活動の支援など、安全・安心のまちづくり、少子高齢化への対応、都市基盤整備などの施策を着実に推進し、市民福祉の向上のための事業に積極的に取り組んでいる。今後も市税収入の増減に左右されない強固な財政基盤の構築を。 <新政会>

## 市民への全庁的な取組みを評価

賛成

令和3年度はコロナ禍の2年目であり、市民へのワクチン接種の体制づくりや、母子相談・教育相談など、市民の命や暮らしを守ることを最優先に全庁をあげて取り組んだ年だったと考える。非常に困難な年であったが、この経験は羽村市の新たな発展につながると信じて賛成。

<自由民主党創生>

## 事業効果、改善点を全体として評価

賛成

予算案で指摘した点をチェックし、事業効果、改善点を審査した。歳入は国の交付金などで増加したが、税収減が続き財政は厳しい。コロナ禍で中止した事業もあり、黒字決算となったが、経常収支比率の改善も一時的なものである。区画整理土地権利者の会への補助金19万円などは認められないが、全体として評価し、賛成。 <世論>



特別会計・公営企業会計

■国民健康保険事業会計

**Q** 国民健康保険税の収納率が向上したが、どのように取り組んだか。

**A** スマートフォン決済アプリやクレジットカード決済での納付を推進した。また、令和元年度より徴収体制を改め、滞納整理を積極かつ確実に取り組んだ。

**Q** 糖尿病性腎症重症化予防についての取組みは。

**A** 糖尿病の方へ保健指導の勧奨通知を行い、希望者に対し、面談等による保健指導を行った。

■介護保険事業会計

**Q** 在宅医療と介護を一体的に提供できる体制づくりに向け、各事業者との連携はどうだったか。

**A** 地域包括支援センターと定期的に会議を行い情報共有し、取組みを進めている。また、地域の事業者とも連携を進めていく考えである。

**Q** 介護予防事業は、人数を制限して開催したが、参加者の要望などを聞く機会を設けているか。

**A** 感染防止のため、人数制限を設けた。参加者に介護予防について正しく理解いただけるよう取り組んでいく。アンケートに意見の記入があれば参考としていく。

■羽村駅西口土地区画整理事業会計

**Q** 事業の財源である国庫補助金等が減額になった理由は。

**A** 新型コロナウイルス感染拡大により建物調査を控えたこと、埋蔵文化財調査の進捗の影響などにより、補助金の対象となっていた建物移転が先送りになったことが要因である。

■水道事業会計

**Q** 有収率は92・5%だが、不明水への対策と取組みは。

**A** 漏水調査を行い、37か所を早急に修繕した。原因は経年劣化等によるものである。

■下水道事業会計

**Q** 下水道使用料の値上げについて検討はしたか。

**A** 見直しが必要であり、今後、現状を市民にお知らせし、改定を検討していく。

委員の討論(介護保険事業会計)

介護保険制度改善の働きかけを

令和3年度の予算審査でも指摘したが、連続した保険料の値上げはコロナ禍で一層多くの市民に大きな負担になっている。国・都の負担の少ない介護保険制度は市民や市にとって負担が大きすぎ、改善を働きかけるべきである。市民の生活を一層困難にさせる値上げを含む決算についても反対。 <日本共産党>

反対

介護保険事業会計、羽村駅西口土地区画整理事業会計にはそれぞれ討論がありました。

その他の会計については、反対・賛成の討論はなく、全会一致で認定すべきと決定しました。

委員の討論(羽村駅西口土地区画整理事業会計)

計画的で効率的な事業推進を

令和3年度決算は、業務委託費の補償費が移転棟数減少に伴い大きく減少した。これは、移転対象者に寄り添った移転協議の結果であると理解できる。財源の面では、国・都補助金を可能な限り活用し市民負担軽減が図られているところが伺える。厳しい財政状況下ではあるが、優先順位をつけ、計画的で効率的な事業推進に期待し、賛成。 <新国会>

賛成

今こそ事業の見直しを

広い道路を造るため、1,000棟を取壊し・移動をする区画整理は、膨大なCO<sub>2</sub>の発生で地球温暖化防止にも反する事業である。多くの住民が怒り苦しみ、反対している。すでに事業費110億円を投じたが市民に役立つ道路は皆無。「事業検証」を前に工事が進まず、5億円削減されたが、今こそ事業の見直しが必要。 <世論>

反対

# 議

## 案審議

■第4回定例会（9月）に市長から提出された議案は、決算認定7件、条例に関する議案6件、補正予算案件7件、その他議案5件、あわせて25件を認定・可決・承認・同意・答申しました。

■委員会提出議案は、条例改正案1件、規則改正案1件、意見書案1件を可決しました。

■審査した陳情3件は、2件が不採択、1件が採択となりました。  
主な議案の概要は次のとおりです。



### 市長提出議案

■「高校生等医療費助成事業」の開始に伴い、条例を制定

羽村市高校生等の医療費の助成に関する条例

【主な内容】

子どもの医療費助成について、東京都が高校生等まで対象を拡大することに伴い、高校生等の保健の向上と健全な育成を図ることを目的とした「高校生等医療費助成事業」を開始するため、条例を制定するものです。

【施行日】 令和5年4月1日

【議決結果】 原案可決

■第1霊園の返還に伴う合葬室への埋葬手続きを生前から可能に

羽村市富士見霊園条例の一部を改正する条例

【主な内容】

第1霊園使用者であった者及び配偶者等が亡くなった際に、合葬室への埋葬が可能となるよう、生前のうちに手続きができる旨の規定を追加し、また、使用許可の取消し等に関して、必要

事項を追加するため、条例の一部を改正するものです。

【施行日】 公布の日

【議決結果】 原案可決

### 質疑

Q 生前に手続きができるようになるが、実際に使用者のニーズはあるのか。

A 今の使用者が「墓じまい」を行いやすくするための改正であり、近年、墓地の返還・改葬をされる方は多く、今後も増えていくと捉えている。

■羽加美1丁目の第2被災者一時宿泊所を廃止

羽村市被災者一時宿泊所条例の一部を改正する条例

【主な内容】

老朽化に伴い、羽村市第2被災者一時宿泊所を廃止するものです。

【施行日】 令和4年10月1日

【議決結果】 原案可決

質疑

**Q** 建物は今後どうなるのか。また、土地の活用は。

**A** 建物は解体し、土地は普通財産化して、売却する予定である。

**Q** 今回、第2被災者一時宿泊所を廃止するが、そのほかの宿泊所はどうしていくのか。

**A** ほかの宿泊所についても築30年以上経過しており、今後、廃止についても検討していく。また、一時宿泊所の代わりとして市内ビジネスホテルと締結している協定も、合わせて見直しを図っていく。

■オミクロン株に対応したワクチン接種実施経費を計上

令和4年度羽村市一般会計  
補正予算(第4号)

**【主な内容】** 歳入歳出それぞれ8億9350万円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ254億8280万円とするものです。  
**【議決結果】** 原案可決

質疑

**Q** オミクロン株に対応した新型コロナウイルスワクチン接種の委託料とはどのようなものか。

**A** 接種に従事する医師・看護師の派遣を委託するものである。

**Q** 価格高騰緊急支援給付金補助金で5万円を支給するが、対象者と給付時期は。

**A** 生活保護受給者など住民税非課税世帯と令和4年1月から12月までの1か月の収入が住民税非課税世帯と同程度まで落ち込んだ世帯などが対象になる。11月下旬以降の給付となる予定。

**Q** 対象者の確認方法は。

**A** 対象者へ口座情報や意思の確認のための通知を送付し、返送してもらおう。その後、給付を行う。そのほかの対象者は、申請により確認する。

**Q** インフルエンザウイルス予防接種無償化の対象と詳細は。

**A** 65歳以上及び60歳以上の重症化しやすい方に対し、接種費用を全額補助する。

**Q** 高齢者肺炎球菌予防接種費用

の補助について詳細は。

**A** 25000円の補助を予定し、対象者には、接種券をはがきで送付していく。

**Q** 羽村駅西口土地区画整理事業に関する検証会議の開催回数が増えるが、提言時期の変更もある

委員会提出議案

委員会等へのオンライン出席を可能に

羽村市議会委員会条例の一部を改正する条例／羽村市議会会議規則の一部を改正する規則

**【主な内容】** 新型コロナウイルス感染症その他重大な感染症のまん延や災害等の発生等により、委員会等の開会場所へ参加することが困難な場合において、オンラインにより委員会等に出席することができるよう、条例等の一部を改正するものです。

**【施行日】** 公布の日

**【議決結果】** 原案可決

のか。

**A** 9月中に提言をいただくことは難しいと考えており、年内を予定している。今後については、国や都との協議も含め、市として十分な検討を行い、事業の最適な方向性を導き出すことに変更はない。

意見書を可決しました

「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める意見書(要旨)

建設アスベスト被害者の全面救済を図るために、「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を早期に行うよう、国に対し求める。

**【提出先】** 衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・法務大臣・厚生労働大臣・国土交通大臣・環境大臣

**【議決結果】** 原案可決

※内容は要約しています。詳細はインターネット録画中継(9月13日・9月30日分)をご覧ください。

■市長提出議案の議決結果

＜第4回定例会(9月)で全会一致となった議案＞

件名・概要	議決結果	件名・概要	議決結果
羽村市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 関係法令の一部を改正に伴い、条例の一部を改正する。	原案可決	令和4年度羽村市介護保険事業会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ9,387万8千円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ41億1,183万5千円とする。	原案可決
羽村市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例 関係法令の施行に伴い、条例の一部を改正する。		令和4年度羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ8,165万5千円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ16億2,265万5千円とする。	
羽村市富士見霊園条例の一部を改正する条例 →P10		令和4年度羽村市下水道事業会計補正予算(第1号) 資本的支出を2,090万円増額し、補正後の予算額を5億9,447万7千円とする。	
羽村市被災者一時宿泊所条例の一部を改正する条例 →P10		令和3年度羽村市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 令和3年度羽村市水道事業会計未処分利益剰余金、3億9,326万3,573円のうち2億3,178万4,554円を減債積立金に積み立て、1億6,147万9,019円を資本金に組み入れる。	
羽村市営住宅条例の一部を改正する条例 国土交通省が定める「公営住宅管理標準条例」が改正され、保証人に関する規定が削除されたことに伴い、国土交通省は、公営住宅運営自治体においても同様の対応を図ることを求めていることから、条例の一部を改正する。		固定資産評価審査委員会委員の選任について 固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、岡田丈尋氏を委員に選任したいので、議会の同意を求める。 【任期】令和4年10月15日～令和7年10月14日	
羽村市高校生等の医療費の助成に関する条例 →P10		人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の任期満了に伴い、塩田真紀子氏を委員の候補者として推薦したいので、議会の意見を求める。 【任期】令和5年1月1日～令和7年12月31日	
令和4年度羽村市一般会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ15億1,640万円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ245億8,930万円とする。		人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の任期満了に伴い、鈴木将史氏を委員の候補者として推薦したいので、議会の意見を求める。 【任期】令和5年1月1日～令和7年12月31日	
令和4年度羽村市一般会計補正予算(第4号) →P11		人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の任期満了に伴い、岡あけみ氏を委員の候補者として推薦したいので、議会の意見を求める。 【任期】令和5年1月1日～令和7年12月31日	
令和4年度羽村市国民健康保険事業会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ1億6,014万3千円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ60億5,404万3千円とする。		人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の任期満了に伴い、岡あけみ氏を委員の候補者として推薦したいので、議会の意見を求める。 【任期】令和5年1月1日～令和7年12月31日	
令和4年度羽村市後期高齢者医療会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ5,365万8千円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ14億6,065万8千円とする。			

凡例

■各会派の賛否■

議案／

○…賛成

×…反対

※表中の2段書きは

陳情／

○…採択

×…不採択

会派内で賛否が分かれたことを表します

■会 派 名■

緑…新緑会

公…公明党

令…令和かがやき

共…日本共産党

新…新政会

ネ…市民ネットワーク

世…世論

自…自由民主党創生

<令和3年度決算認定の議決結果>

件名	会派名 (数字は人数)								本会議での議決結果
	緑	公	令	共	新	ネ	世	自	
	(4)	(4)	(3)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	
一般会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	認定
特別会計	国民健康保険事業会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	
	後期高齢者医療会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	
	介護保険事業会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	
	福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計歳入歳出決算	○ ×	○	○	×	○	×	×	
水道事業会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	
下水道事業会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	

■陳情の審議結果

件名	審査した委員会	会派名 (数字は人数)								本会議での議決結果
		緑	公	令	共	新	ネ	世	自	
		(4)	(4)	(3)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	
羽村市特別職員のサービスの宣誓に関する条例の制定を求める件	総務委員会	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
自治体憲法としての「羽村市憲法条例」の制定を求める陳情	総務委員会	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
建設アスベスト被害の全面解決へ、アスベスト建材製造企業の基金拠出等、「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める、国への意見書を求める陳情書	厚生委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	採択

■委員会提出議案の議決結果

件名	提出した委員会	本会議での議決結果
羽村市議会委員会条例の一部を改正する条例	議会運営委員会	原案可決
羽村市議会会議規則の一部を改正する規則		
「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める意見書	厚生委員会	

会派名簿

**新緑会**

さくらざわ やすし  
櫻沢 康  
かじ まさあき  
梶 正明  
たかだ かずと  
高田 和登  
はまなか としお  
濱中 俊男

**公明党**

なかじま まさる  
中嶋 勝  
とみなが のりまさ  
富永 訓正  
にしかわ みさほ  
西川美佐保  
いし いひさお  
石居 尚郎

**令和かがやき**

おおつか  
大塚あかね  
はせひら こうぞう  
馳平 耕三  
みずの よしひろ  
水野 義裕

**日本共産党**

はまなか じゅん  
浜中 順  
すずき たくや  
鈴木 拓也

**新政会**

あきやま よしのり  
秋山 義徳  
とみまつ たかし  
富松 崇

**世論**

やまざき よういち  
山崎 陽一

**市民ネットワーク**

もんま ひでこ  
門間 淑子

**自由民主党創生**

いん なみ しゅうた  
印南 修太

◆会派とは、政治上の主義や政策が同じ議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。

# 般質問

一般質問とは、市が実施している施策全般についての議員の質問です。

第4回定例会では、

9月6日、7日、8日の3日間にわたり

17人の議員が一般質問を行いました。

その要旨をお伝えします。

※原稿は、議員自身が要約し作成しています。

※答弁内容は、9月時点のものです。



《Q》障害のある方の情報アクセシビリティへの取り組みは

《A》必要な取り組みを検討し、関係する計画へ反映していく



富永 訓正 議員（公明党）

**誰もがバリアのない  
コミュニケーションを可能に**

障がいのある方が、いつでも必要な情報を得られるよう支援を。

**質問** 個別避難計画の策定にあたり障がい等のある方への配慮は。

**市長** 優先度の高い方から策定。必要な配慮や留意点は、丁寧に反映する。

**質問** 「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」への取り組みと、関係計画への反映は。

**市長** 情報のバリアフリー化の推進に努め、必要な取り組みを検討。障害者計画、地域防災計画等の関係計画へ反映する。

**保護者と学校間での  
円滑な連絡体制の確立を**

アプリ等の導入で、子どもの安全確保、家庭や教職員の負担軽減、地域の協力体制の構築も期待できる。

**質問** 教育現場向け連絡システムの導入を。

**教育長** 1人1台端末にも同様の機能があり、学校、保護者が有効活用できるよう、検討していく。

**带状疱疹ワクチンへの  
助成を**

**質問** 助成を行う自治体や企業もある。市でも助成を。

**市長** 国で定期予防接種化を検討中。動向を注視する。  
**投票率の向上に向けた  
取り組みを**

**質問** 高齢の方、障害のある方や、通勤者等の利便性向上のためにも、車両等での移動投票所や期日前投票所の複数個所設置などの検討を。

**選管事務局長** 安全管理上の対策などから、難しいと捉えている。



障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法 概要抜粋  
(内閣府ウェブページより)

第1条 (1)	第2条 (2)	第3条 (3)	第4条 (4)
全ての障害者が、あらゆる分野の活動に参加するためには、情報の十分な取得利用、円滑な意思疎通が極めて重要である。	障害者による情報の取得利用、意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資する。	障害者による情報の取得利用、意思疎通に係る施策の推進に当たり要すべき事項として、国・地方公共団体の責務等（4条）	障害者等による情報の取得利用、意思疎通に係る施策の推進に当たり要すべき事項として、国・地方公共団体の責務等（4条）
障害者による情報の取得利用、意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資する。	障害者による情報の取得利用、意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資する。	障害者による情報の取得利用、意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資する。	障害者による情報の取得利用、意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資する。
障害者による情報の取得利用、意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資する。	障害者による情報の取得利用、意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資する。	障害者による情報の取得利用、意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資する。	障害者による情報の取得利用、意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資する。

《Q》就学前の子どものための環境整備を

《A》就学に向けた情報共有を進めている



石居 尚郎 議員 (公明党)

幼保小の連携強化で

教育・子育ての質の向上を

質問 就学前の子どもがスムーズに小学校生活を始められるよう、心の準備・生活環境・学習環境をどのように整えていくのか。

教育長 保護者や幼稚園・保育園と就学に向けた情報共有を進めている。また、就学時健診の際に「就学支援シート」を全員に配布する

とともに、その活用事例を紹介し、活用を促している。特別支援教育の課題解決で

学校教育の改革を

質問 さまざまな課題解決に向けた具体的な取組みを聞く。

教育長 今年度、特別支援



散歩に行く子どもたち

教育に関わる教職員研修会の在り方を変え、職層や経験年数等に応じた、全教職員対象の体制を再構築した。

受講者に「明日から自分の学校の指導や支援に生かせる」と実感してもらおうことを目指している。

高齢者が地域で

安心して暮らせるまちへ

質問 高齢者が地域で安心して暮らし続けていけるまちとなるよう、関連する施策や事業を展開し、関係機関とも連携した支援体制をどのように図っていくか。

市長 地域包括支援センターでは、高齢者の総合相談窓口として、高齢者自身や

家族、医療機関、介護サービス事業所等からのさまざまな相談に対応している。地域包括ケアシステムのより一層の充実に取り組んでいく。



《Q》生ごみを「可燃ごみ」から分離し、エネルギー活用を

《A》生ごみのエネルギー化は大変重要。手法は研究する



西川 美佐保 議員 (公明党)

環境にやさしい低炭素社会へ

資源循環型社会へ

世界での戦争や紛争、災害などがあると直ちに影響を受ける「食糧」と「エネルギー」問題。他自治体では、バイオマス発電所と連携し、生ごみなどの活用で

主な公共施設の発電を賄っている。羽村市も市に合った地産地消のエネルギーの供給システムを具体的に進めることが大切である。

質問 生ごみを「可燃ごみ」から分離して、エネルギーとしての更なる活用の検討を。

市長 将来的なごみゼロ社会の実現に向け、家庭系生ごみのエネルギー化は大変重要なことと考える。分別

の手法等は研究していく。

質問 地産地消のエネルギーの分散型電源や、市民発電所、新電力会社の設置などについて、市民、発電事業者、NPO法人、自治体が一体となり具体的に検討する場が必要では。

市長 これまでも脱炭素化に向けた取組みについて検討を重ねてきており、将来的なエネルギー活用に関しても検討していく。

小・中学校等の

暑さ対策を急げ

質問 夏場の暑さが厳しくなっている中、早急にすべての学校の冷暖房設備を個別空調に変えるべきではないか。

教育長 今後、各学校の空調設備は、計画に基づき、順次、個別分散方式に改修していく。

■その他の質問  
終活登録制度（エンディングサポート事業）の導入を



《Q》市内に埋設された雨水管の対応可能雨量は

《A》1時間当たり50ミリの降雨強度に対応できる



富松 崇 議員（新政会）

浸水対策について

**質問** 市内に埋設されている雨水管はどのくらいの雨量まで浸水被害を抑えることができるのか。

**市長** 1時間当たり50ミリの降雨強度に対応するよう整備されている。

**質問** 市内の浸水警戒箇所はどのくらいあるのか。

**市長** 羽村駅東口周辺、富士見公園周辺、あさひ公園周辺、水上公園周辺などの市内17か所である。

**質問** 田ノ上会館が浸水想定エリアにある。いざという時に、自主防災組織用資機材を取りに行くことができないが、その対策は。

**市長** 気象情報により必要な資機材を事前に安全な場所に移動させるなどの対策は可能である。今後、自主防災組織とも意見交換を行い、対応策について調整を図っていく。



富士見公園からの雨水流出の状況(令和元年台風第19号羽村市の対応記録から)

公共施設における受動喫煙防止対策について

**質問** 喫煙者は非喫煙者に最大限配慮をしなければならぬが、喫煙者に対しても行政として一定の配慮が必要であると考える、質問する。

**質問** 市たばこ税は貴重な財源であるが、歳入状況は。

**市長** 令和3年度の市たばこ税の歳入は、4億1234万6千円であった。

**質問** 特定屋外喫煙場所に適した喫煙所を設置する考えはないか。

**市長** 市民の健康維持の観点や、施設の実情など、総合的に判断しながら、だれもが快適に施設を利用できるように対応していく。



《Q》水泳授業の民間委託を松林小で試行したらどうか

《A》スイミングセンターを活用した実施を検討する



高田 和登 議員（新緑会）

子どもたちの水泳指導等について

**質問** 小学校と中学校の水泳の年間授業時数は。

**教育長** 約10時間程度である。

**質問** 学校プールを維持するための経費はいくらか。

**教育長** 市内全小・中学校の年間経費は約970万円。

**質問** 多摩市の全小学校で水泳授業の民間委託が実施されている。羽村市スイミングセンターを活用して、児童の移動に課題が少ない松林小学校で試行したらどうか。

**教育長** 全国的に屋内プールを活用した民間委託が進んでおり、その背景として、天候・学校プールの老朽化



スイミングセンター

への対応や、教職員の負担軽減などがある。市も同様の課題を抱えており、現在、スイミングセンターを活用した水泳授業の試行的な実施に向け検討を進めている。

**質問** 親水公園で開園している「じゃぶじゃぶ池」のこれまでの利用者数は。

**市長** 1日平均90人、1日の最大利用者は442人である。

コロナ禍における健康維持について

**質問** スポーツセンターのトレーナーや教職員などに「ラジオ体操指導員」の資格取得を勧めたらどうか。

**教育長** 各所属団体などに周知する。

**質問** 夏季巡回ラジオ体操が8月5日に青梅市で開催された。市の知名度を全国にPRするために応募したらどうか。

**教育長** 市の市制施行時に開催したが、再度の開催に向けて応募する。





### 《Q》市役所通り改修計画策定はどのような状況か

### 《A》整備内容や時期等の計画策定の検討を開始した



秋山 義徳 議員（新政会）

#### 市役所通りの改修計画の策定について

**質問** 市役所通り改修計画策定はどのような状況か。

**市長** 整備内容や時期等の計画策定の検討を開始した。バリアフリー化を進め、景観などにも配慮した人によさしい道路整備を進めて行く。沿道町内会や商工会、福生警察署などの関係機関と協議し、財源の裏付けをもった計画を策定して行く。

#### 小学校の

#### 学期制変更について

**質問** 小学校の2学期制から3学期制へ移行の理由と経緯は。

**教育長** 2学期制を導入した当時、授業時数の確保が



改修計画の策定が始まった市役所通り

課題であった。その後、土曜日の授業実施と長期休業期間の弾力的な運用が可能となり、授業時数の確保は行いやすくなった。2学期制を3学期制に「戻す」のではなく、役割を十分に果たした2学期制から新たに3学期制に「移行」することで、学習指導要領の趣旨の徹底を図って行く。

#### 羽村市のデジタル化の

#### 進捗状況について

**質問** デジタル化で市が取り組んで来たことの成果は。

**市長** 令和3年12月から、「妊娠の届出」のオンライン受付を開始した。そのほか、令和3年度は電子申請サービスで特定健康診査や講座への申込み、住民票の写しの交付請求等、21の申請・手続きにおいて、3141件の利用があった。



### 《Q》切れ目のない介護支援体制をつくるべき

### 《A》制度上難しいが適切に支援を行っていると考えている



大塚 あかね 議員（令和かがやき）

#### 切れ目のない

#### 介護支援の構築を求める

**質問** 介護保険と公的な医療保険で制度が異なり、支援が分断される。切れ目のない介護支援体制をつくるべきではないか。

**市長** 制度上、難しい状況だが、関係者が適切に支援を行っていると考えている。行政のデジタル化で市民生活を豊かにするために

国が示した「自治体デジタルトランスフォーメーション(DX)推進計画」に従

い羽村市の方針をとりまてていく。また、デジタル社会の条件整備として改正個人情報保護法が施行される。**質問** 窓口業務のオンライン



オンラインでの妊娠の届出申請

ン化により、市民の生活実態が把握困難となり、必要なサービスが提供できなくなるのではないかと。 **市長** 対面での受付も継続し、生活実態把握の相談体制は今後も充実を図っていく。

**質問** マイナンバーカードを取得していない市民は行政の手続き、情報取得ができませんが、対応は。 **市長** 対面による申請も継続し、従来の情報提供を続けていく。

**質問** 改正個人情報保護法は官・民が共通ルールで運用され、民間事業者が情報を得やすくなる。安全性は。 **市長** 法では「安全管理のための適切な措置を講じる必要がある」としており、法の趣旨を踏まえ、適切に運用していく。

**質問** デジタルデバインド解消の取組みは。 **市長** スマホ教室の開催、マイナポイント事業における

電話相談、窓口での支援を行っている。



《Q》職員採用に当たり、どのような選考を行ったか

《A》人物重視の採用に努めている



梶 正明 議員（新緑会）



羽村市職員採用案内

職員採用の現状と  
職員の労働環境について

**質問** 職員採用に当たり、どのような人材を求めて選考を行ったか。

**市長** 職員選考にあたっては、行政需要に対応する基礎的、専門的な知識・能力に加え、時代の変化に柔軟に対応できる、人物重視の採用に努めている。

**質問** 人事異動では、本人の希望がどの程度叶えられているか。

**市長** すべてを反映することとは難しいが、本人のやる気や意欲を尊重し、適材適所の人事配置に努めている。

中学校の部活動の  
地域移行について

**質問** 当面の3年間の部活動の指導において、平日は教員、休日は外部指導員など

の地域人材になると、指導方針に違いが出ないか。

**教育長** 学校と地域の団体指導者が打合せを行い、練習内容やそれぞれの役割分担を明確にし、指導方針等にずれが生じないように調整することが可能である。

**質問** 教育委員会は、部活動の地域移行をどのように検討し、実行していくのか。また保護者への説明は。

**教育長** 「羽村市立学校における部活動の地域移行に関する懇談会」において、課題の洗い出しや意見聴取を行っている。懇談会の意見、国や都の方針を踏まえ、市としての部活動の地域移行の在り方をとりまとめ、その内容を、学校を通じて保護者、児童・生徒に周知する予定である。



《Q》羽村駅西口土地区画整理事業の経費を削減できないか

《A》債務負担行為の範囲内で事業内容を精査していく



櫻沢 康 議員（新緑会）



羽村市役所

令和5年度予算案  
策定にあたって

**質問** 市内へ新規工場誘致はどの程度進んでいるか。

**市長** 市内で新たに操業を始めた工場などの実績については、令和元年度から令和3年度において、6件となっている。

**質問** 羽村市へ転入してきた方にどのようなきっかけで来られたか聞いているか。

**市長** 令和2年度に転入者アンケート調査を実施しており、「羽村市に転入するきっかけ」についての回答は、「仕事の都合」が27.9パーセントで最も多い。次いで、「住宅の都合」が18.7パーセント、「結婚・

離婚等」が15.4パーセントとなっている。

**質問** 羽村駅西口土地区画整理事業の経費について、大幅な削減をすることはできないか。

**市長** 関係権利者の皆さまの生活に不利益が生じることのないよう対応することが第一である。「経費の削減」については、現下の社会経済情勢は依然として厳しく、市の行財政運営も厳しい状況が続くものと捉えていることから、債務負担行為として設定した長期業務委託契約の範囲内で事業内容を精査し、予算編成を行っていく考えである。

新型コロナウイルス  
感染症対策について

**質問** 療養後の方に対してどのようなフォローを実施しているか。

**市長** 相談の内容により、適切な相談機関を紹介している。



《Q》市長は、旧統一教会との関係を持った事があるか？

《A》過去から現在まで関わりは一切ない



鈴木 拓也 議員（日本共産党）

旧統一教会と

市長、羽村市との関係は

どうなっているか

**質問** 市長は、旧統一教会やその関連団体と、選挙での支援、政治資金のやりとり、会合への出席などの関係を持ったことがあるか。

**市長** 過去から現在まで関わりは一切なく、今後も持つ考えはない。

**質問** 羽村市は、同団体との間で、イベントの後援、会場の貸し出しなどの関係はあったか。

**市長** 当該団体と関係すると思われる団体が、ゆとろぎで複数回の利用があったことを確認している。

**質問** 旧統一教会の問題で、市の消費生活相談、市民相談では、今後どう対応するのか。

**市長** 市民から相談があった場合は、国が開設した窓口を案内するとともに、相談内容に沿った窓口で対応していく。

駅前自転車置き場の

「有料化」方針は見直しを②

**質問** 有料化に向けた準備はどこまで進められたのか。

**市長** 管理・運営方法や料金等について取りまとめた計画の原案を作成しており、早期に計画を策定したいと考えている。

**質問** 利用者アンケートを行い、有料化方針の撤回を含めて検討すべきではないか。

**市長** 有料化は受益者負担の適正化の観点から必要と捉えており、アンケートを実施する考えはない。



駅前自転車置き場



《Q》教育委員会が校長会に伝えた中学校の校則改善の要点は

《A》生徒が意見表明する機会を設定すること



浜中 順 議員（日本共産党）

どの子ども生き生きと

伸びる教育を

**質問** 教育委員会が定例校長会に伝えた校則改善のポイントや方法はどのような内容か。

**教育長** 学習や生活上のきまりである校則等の見直しには、生徒が社会の一員として自分の学校の校則等について主体的に考え、守ることで社会への参画意識を醸成することが重要であること、そのため生徒が意見表明を行える機会等を設定する必要があることを伝えた。

**コロナから**  
**命と生活を守ろう**

新型コロナウイルス感染症第7波の新規感染者数は



市内の中学校

最多を連日更新した。発熱者も検査治療が断られたり、通常の疾患がある方への治療も制限され、医療危機が起こった。保健所の体制や検査・医療体制の抜本的な強化が強く求められる。

**質問** 「発熱外来の診療・検査医療機関の数が羽村市は少ないのでは」という声も聞かれるが、増やせなかったのか。

**市長** 発熱者等を受け入れるには、一般患者との接触を避けるための動線の確保など、国の指定要件を満たす必要がある、医療機関に一律に依頼することはできない。

**質問** 9月30日以降のワクチン接種や検査の予定は。

**市長** 新たにオミクロン株に対応した2価ワクチンを2回目の接種を完了した全ての方に対し、10月半ば以降に接種する予定である。



《Q》学校評価制度の目的は

《A》より良い学校生活を送れるよう学校運営を改善すること



馳平 耕三 議員（令和かがやき）



市内の小学校

**学校評価制度を検証すべき**  
**質問** 学校評価制度の目的は。

**教育長** 学校の重点項目の達成状況や適切さを評価し、子どもたちがより良い学校生活を送れるよう、学校運営を改善することにある。  
**質問** 教員・保護者からはメリット・デメリットについてどのような声があるか。  
**教育長** 教師からは「学校行事の改善や教員の授業力の向上につながる」、「より多くの保護者から回答がほしい」との声がある。保護者からは「評価を行うためにもっと情報がほしい」、「どう生かしているのか学校の姿勢が見えてこない」

との声がある。

**質問** 保護者に行うアンケートは記名式か無記名か。

**市長** 匿名性を担保することで保護者が率直に意見表明できるよう無記名にしているが、学校からは記名式を検討してはどうかという声もある。

**羽村市地域防災計画の自主防災組織の活動を問う**

市と市民の間に自主防災組織についてずれがあり問う。

**質問** 同計画では、「自主防災組織は39町内会・自治会すべてに組織されており組織率100%となっている」とあるが、市が考える自主防災組織とは何か。また、それぞれの組織には規約はあるか。

**市長** 町内会・自治会単位で組織され地域ぐるみで防災活動の推進が図られており規約のある組織もある。

■その他の質問  
 令和2年度の市政世論調査で示された声にどう応えていくか



《Q》図書館分室閉鎖の影響は宅配サービスでカバーできるか

《A》新たな子ども向けおはなし会など検討していく



門間 淑子 議員（市民ネットワーク）



第二次羽村市生涯学習基本計画と第四次羽村市子ども読書活動推進計画

**読書環境の充実にしっかり取り組もう**

**質問** 3分室の蔵書数は。

**教育長** 令和3年度末で、加美分室9059冊、富士見平分室8197冊、川崎分室7887冊である。

**質問** 分室閉鎖の影響は宅配サービスでカバーできるのか。

**教育長** 分室が有した機能全てを補完することは難しいが、新たな子ども向けおはなし会の実施なども検討していく。

**質問** 図書館の図書購入費が年々減少しているが、読書環境の充実についての考えは。

**教育長** 5年前と比べると

400万円の減となっている。事務事業の見直しを図りながら効果的な図書館運営を行い、読書環境の充実に努める。

**質問** 小・中学校ともに図書購入費が年々減少しているが、計画的な廃棄と購入がなされているか。

**教育長** すべての小・中学校が学校図書館図書標準の標準冊数を上回っている。

**期日前投票所を増やし投票率の向上を**

**質問** 昭島市や日野市では、駅前の大規模商業施設に期日前投票所を設置し効果を上げています。地区会館を利用して羽村駅前に期日前投票所を設置してはどうか。

**選挙事務局長** 期日前投票者数は増加傾向にあるが、システム構築や、安全管理上の対策を講じることができる投票会場や駐車場の確保など、現時点で増設は難しいと捉えている。



### 《Q》市の人口減少の半数が西口土地区画整理地区内だが

### 《A》暫定的な数値と考えている



印南 修太 議員（自由民主党創生）

#### 検証後の

#### 羽村駅西口のまちづくり

人口推移について

**質問** 人口ピーク時と令和4年の人口の比較で、人口減少の約半数が西口土地区画整理地区内人口の減少数である。この現状を市としてどのように捉えているか。

**市長** 羽村駅西口土地区画整理事業の実施にあたり、一時的に地区外に移転される方がいること、都市整備用地として市が土地を購入していることなどが減少の要因と捉えている。現在の西口土地区画整理地区内の人口については暫定的な数値だと考えている。



整備が進む羽村駅西口土地区画整理地区

**質問** 人口減少が前提の区

画整理事業に計画変更している自治体がある。羽村市の人口計画では4200人となっているが、修正の必要はないか。

**市長** 既成市街地再編事業であり、人口増加を目指したものではありません。計画人口は、1ヘクタールあたりの人口密度を100人とし、基準に基づき算出したもの。現行計画に基づき事業を施行している現段階では、計画人口を修正する必要はないものと認識している。

**質問** 検証後の取組みについて

**市長** 事業エリアを都市計画道路路3・4・12号線、西口駅前周辺、その他と3分割して、該当するエリア内の権利者に詳細な意向調査等を実施することで、今後、市として方向性を示す際に、根拠のひとつになると考えるかどうか。

**市長** 市として方向性を導き出していく過程において、その必要性について判断していく。



### 《Q》ゴルフ場利用者に2000円助成するのはなぜか

### 《A》包括連携協定に基づき実施している



濱中 俊男 議員（新緑会）

#### ゴルフ場利用者への

#### 助成について

**質問** 財政厳しき折、なぜゴルフ場利用者に2000円支出するのか。

**市長** 連携事業として株式会社シャトレ・ゼホールディングスとの包括連携協定に基づき実施し、利用料の一部を双方で負担しあうこととしている。

**質問** 他の地方公共団体でゴルフ場利用者に助成する例はあるのか。

**市長** 全国的には、同様の助成事業を実施している例はあると承知している。

#### 学童クラブの

#### 学校内設置について

**質問** 青梅市のように学校内へ設置できないか。

**市長** 実施場所や方法などについて早急に調整を図る。あわせて、6年生までの対象年齢の拡充も検討する。

**質問** 民営化の予定は。

**市長** 今後、委託化など民間事業者のノウハウを活用した運営を行うことについて

でも検討する。

#### 「水はむら」

#### 販売中止の再考を

**質問** イメージアップに「水はむら」は貢献していると思うが、市の見解は。

**市長** 約14年にわたり、水道水のPR・シティプロモーションの推進・被災地への支援物資など、広い役割を担ってきたと認識している。

**質問** 昭島市の給水スポットのような設備は困難か。

**市長** 設備の維持費などの課題があるので、設置は考えていない。



販売が終了したペットボトル水「水はむら」



## 《Q》2023年度で事業委託終了。事業は中断するが

## 《A》仮住まい地権者 58 棟に、不利益がないよう対応する



山崎 陽一 議員 (世論)

### 区画整理撤回要求第61弾

**質問** 2024年3月で都市づくり公社への事業委託終了。議会が認めねば中断。権利者に説明しているか。

**市長** 来年度までの4年間の事業範囲は検証会議も視野に、計画に沿って執行する。委託終了時での中断移転は58棟であり、適正、慎重に対応する。

**質問** 地権者には仮換地先使用が移転の完了。市では取り壊し更地が移転終了か。

**市長** 区画整理事業上での移転定義を答えたが、仮換地先に戻るまで対応に努める。

**質問** 仮に4年間事業延長なら財政負担は可能か。

**市長** 2027年度まで延



高さ3メートルのフェンスに囲まれた新奥多摩街道沿いの残土置き場

長なら事業計画では事業費136億円、市負担額が59億円。財政負担可能と捉えている。

**質問** 西口先導的都市環境計画に新エネルギー街区を建築協定化、とある。再築棟数と太陽光発電設置の棟数は。

**市長** 再築52棟で太陽光発電設置は2棟である。

**質問** 検証会議で市長は「既成市街地での最適なまちづくりの検討を」と挨拶。会議で賛成、反対権利者の聞き取りは非公開で行ったが把握しているか。今年度内に方針決定に変更ないか。

**市長** 会議での権利者の発言内容は把握している。提言内容は、具体的な手法も含め検証会議で検討されると考えており、提言を参考に最適な方向性を導き出していく。

**質問** 243万円かけた残土置き場が使われていない。

**市長** 2度の搬入に留まることが、長期的視点で設置した。



## 《Q》羽村駅西口土地区画整理事業への市民の声を聴くべき

## 《A》市民からの意見聴取は検討の過程で必要性を判断する



水野 義裕 議員 (令和かがやき)

### 羽村駅西口

### 土地区画整理事業の今後

**質問** 事業をどう進めようと考えているか。市民の声を聴き、取り入れることが必要と考えるがどうか。

**市長** 検証会議の提言を参考に、国や東京都との協議も含め、十分に検討し、最適な方向性を導き出して行く。市民の皆様からの意見聴取は、方向性を導き出していく過程で、その必要性について判断する。

### 行政のICT活用を

### どう進めるのか

**質問** 行政文書や計画書の電子化の現状は。

**市長** 契約書や決裁文書など押印が必要なものが残って



検証会議の委員による現地視察

おり、すべての電子化には至っていない。可能な限り紙の資料は廃止していく。計画書などは、現時点ですべて電子化することは難しいと考えており、資料の印刷部数は必要最小限にする。

**質問** 電子申請はどこまで進んだか。

**市長** 現在、証明書類の交付関連で5種類、水道関連で3種類、その他6種類、合計で20の手続きでオンラインでの申請が可能。また、マイナポータルを利用した「妊娠の届出」をオンラインで受け付けている。

**質問** 今後のデジタルトランスフォーメーションの進め方は。

**市長** 電子申請の拡充、使料・手数料のキャッシュレス化などによる市民サービスの向上や、事務の効率化を具体的に進めていく。また、他自治体の先進事例にも学び、市民の皆様が豊かさを感じられるように進める。



# 議会活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほかにも、各々が所属する委員会や一部事務組合等に  
関係する会議や視察、研修などにも出席しています。

## 令和4年8月1日～令和4年10月31日の主な活動

### 8月

- 2日 ■ 第6回議員全員協議会
- 4日 ■ 東京都市議会議長会理事会・定例総会
- 8日 ■ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
- 19日 ■ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会陳情行動
- 21日 ■ 総務委員会市民インタビュー(羽村日本語学習会)
- 29日 ■ 第9回議会運営委員会

### 9月

- 6日 ■ 第4回羽村市議会定例会(初日)
- 7日 ■ 第4回羽村市議会定例会(2日目)
- 8日 ■ 第4回羽村市議会定例会(3日目)
- 12日 ■ 一般会計等予算審査特別委員会(補正予算)
- 13日 ■ 第4回羽村市議会定例会(4日目)
- 15日 ■ 第3回総務委員会  
■ 第3回経済委員会
- 16日 ■ 第7回厚生委員会  
■ 第10回議会運営委員会
- 20日～22日  
■ 令和3年度一般会計等決算審査特別委員会
- 22日 ■ 第8回厚生委員会
- 27日 ■ 第11回議会運営委員会
- 28日 ■ 第6回広報委員会

- 30日 ■ 第4回羽村市議会定例会(最終日)  
■ 第3回多摩都市モノレール建設促進および公共交通対策特別委員会  
■ 第7回議員全員協議会

### 10月

- 4日 ■ 経済委員会行政視察(昭島市中神土地区画整理事務所)
- 7日 ■ 令和4年度西多摩地区議長会定例会議・議員研修会(オンライン開催)  
■ 第7回広報委員会
- 17日 ■ 第9回厚生委員会
- 18日 ■ 第33回東京都道路整備事業推進大会(書面開催)
- 19日 ■ 行政視察受入れ(長野県下諏訪町議会)  
■ 行政視察受入れ(沖縄県糸満市議会)
- 19・20日  
■ 第17回全国市議会議長会研究フォーラム in長野
- 21日 ■ 令和4年東京市町村総合事務組合議会第2回定例会
- 26・27日  
■ 令和4年度東京市町村総合事務組合行政視察(三重県津市)
- 27日 ■ 行政視察受入れ(愛知県碧南市議会)
- 31日 ■ 第4回経済委員会

## 議会改革の取り組みについて

市議会では、より、市民に開かれた議会運営の実現を目指して議会改革に取り組んでいます。

第7次の議会改革の取組結果については、令和3年12月に議長に答申を提出しましたが、長期的に取り組むこととした課題については、議員全員協議会などに議論の場を移し、引き続き検討をしています。議員間で論議し、意見の集約を図っていますが、現議員の任期中に結論が出せないものについては、次期の議員への引継ぎを行い、継続性のある検討を進めてまいります。

### 【長期的に検討している課題】

- 議会基本条例に関すること
- 議員定数等に関すること
- 若者、女性の政治参画の促進 など

# しぎかいカレンダー

## ●12月定例会の予定●

日	月	火	水	木	金	土
				11/24 陳情メ	25	26
27	28 議運	29	30	12/1	2	3
4	5	6 本会議	7 本会議	8 本会議	9 本会議	10
11	12	13 予特 (補正)	14 常任委	15 常任委	16	17
18	19 議運	20	21 本会議	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- 陳情メ…請願・陳情の12月定例会審議予定分の締切
- 議 運…議会運営委員会
- 常任委…常任委員会（総務、経済、厚生）
- 予特（補正）  
…一般会計等予算審査特別委員会（令和4年度補正予算）

※会議の予定は変更になる場合があります。  
詳細は議会事務局までお問合せください。

## 議会を見よう！知ろう！

### ～次の定例会は12月～

以下の方法で議会をご覧いただけます。

#### 1 議場で傍聴 ライブで！

新型コロナウイルス感染防止対策により、傍聴者の健康を守る観点から、議場にお越しになる際は、マスクの着用、手指消毒、連絡先の記入などのご協力をお願いしています。咳や発熱などの症状がある場合は、傍聴を控えてください。傍聴の受付は、4階議会事務局で行っています。

#### 2 ケーブルテレビで生中継

多摩ケーブルネットワーク(TCN)で、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。

#### 3 インターネットで録画中継

開催日の3日後(土・日曜日、祝日を除く)から、インターネットで録画中継を見ることができます。

#### 4 会議録で読む

会議終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市公式サイトから見るることができます。

羽村市公式サイト

<https://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会

検索



## 編集後記

9月定例会では令和3年度の決算審査も行われ、私たち市民が納めた税金が無駄なく、また市民生活の福祉増進などのために使われたかを、厳しく審査しました。橋本市政となって初の決算ということもあり、例年以上に気合の入った活発な質疑が交わされました。今号では決算審査の特集ページを組みましたが、誌面からその様子が伝わっているでしょうか。

広報委員会では「難しいことほどわかりやすく」「中学生でも理解できるように紐解く」を念頭に、「伝わること」を心がけ編集にあたっています。「届くのが楽しみ」と皆さんに思っていただけ「ぎかいのトビラ」になることを目指し、内容を充実させて参りますので、ご意見・ご要望をお寄せくだされば幸いです。

(大塚)

### 【広報委員会委員】

富松 崇(委員長)  
山崎 陽一(副委員長)  
櫻沢 康 浜中 順  
大塚 あかね 西川 美佐保  
石居 尚郎 濱中 俊男

発行/羽村市議会 編集/広報委員会

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042 (555) 0889  
Tel 042 (555) 1111 (内線412~414)



「ぎかいのトビラ」は再生紙を使用しています。